

大会実施要項

2022 年 4 月 15 日制定

【大会規約】

・試合時間 80 分の 5 回戦とする。攻守交代の条件は、3 アウトまたは 1 イニングで 7 点得点時。同点の場合は、抽選により勝利チームを決める。

抽選方式：最終回に出場していた各選手 9 名にて、交互に○×各 9 枚用意した紙(折り畳み)を引き、○が多いチームが勝利とする。(抽選紙は選手が開けず、監督が回収しすべての選手が引き終わった後に開封し確認をお願いします。)

- ・投手のボークについては、選手に注意と指導を行う。
- ・大会本部や球審が定める試合開始に選手が揃わない場合は不戦敗とする。
- ・同一投手の投球数を制限する。60 球/試合
- ・ランナーコーチは選手のみ。
- ・タイムの制限については、攻撃時と守備時に各 3 度以内とする。
- ・監督が不在の時は、コーチを監督代行として認める、メンバー表提出時にその旨を球審伝えること。
- ・用具については、打者、走者、次打者は両側にイヤードフラップの付いたヘルメットを着用する。(ベースコーチもヘルメット着用) 捕手は、レガース、プロテクターを必ず着用する事。サブキャッチャーの準備をお願いします。
- ・プレーに関しての危険な行為に対しては審判員が厳重に注意する。
- ・対戦相手のチームに対してのヤジや個人攻撃は謹む事。(応援も同様です)
- ・2 名の常同審判のご協力をお願いします。(審判服着用)。当該試合の審判となります。球審は対戦チームと協議し決めて下さい。＊決勝戦の試合は大会本部が依頼した審判が担当する。
- ・ベンチ入りできる大人は、チーム代表者、監督、コーチ(2 名)、スコアラー、父母引率者、及び選手の世話係 2 名とし、合計 8 名までとする。ユニホーム着用の監督・コーチは 3 名以内とする(選手世話係以外はチーム帽子着用)
- ・試合前のキャッチボールはベンチ側外野で試合開始 10 分前までとする。(内野グラウンドを使ったノックやシートノックは不可)
- ・ユニホームはチーム統一(合同チームは各チームユニフォーム可)とし、必ず背番号を着用すること。(スパイクは強制ではありません)
- ・試合ベンチは若い番号が 1 塁側とする。(先攻・後攻は試合前にジャンケンで決定する)
- ・試合終了後は速やかにベンチを空けて、次試合チームにベンチを提供すること

【時間制限の解釈】

5 回戦 80 分/試合

例①

	1	2	3	4	5			
A チーム	1	0	0	0				
B チーム	0	0	0	0				

4 回裏終了時で 80 分を過ぎたら新しい回に入らない。4 回で終了する。

例②

	1	2	3	4	5			
A チーム	0	0	0	0				
B チーム	1	0	0	X				

4 回表終了時で 80 分を過ぎた場合は、後攻チームが勝っているので 4 回裏には入らず後攻チームの勝ちとする。

例③

	1	2	3	4	5			
A チーム	1	0	0	0				
B チーム	0	0	0	※				

4 回裏の攻撃が始まる時に 80 分を過ぎていて 4 回裏に逆転した場合は試合終了となる。

但し、4 回裏の攻撃中に 80 分を過ぎたならば 4 回裏にたとえ 2 点以上得点しても 5 回表の攻撃に入る。

例④

	1	2	3	4	5			
A チーム	7	1	0	0				
B チーム	0	0	0	※				

8 点差以上で 4 回表の攻撃中に 80 分を過ぎた場合、裏の攻撃に入らず試合終了とする